

1. 川甚の概要 (※振り返り)

(1) 川甚の概要

- 1964(昭和39)年に本館を改修、2007(平成19)年には新館を新設し、その後2021(令和3)年1月に閉店しました。



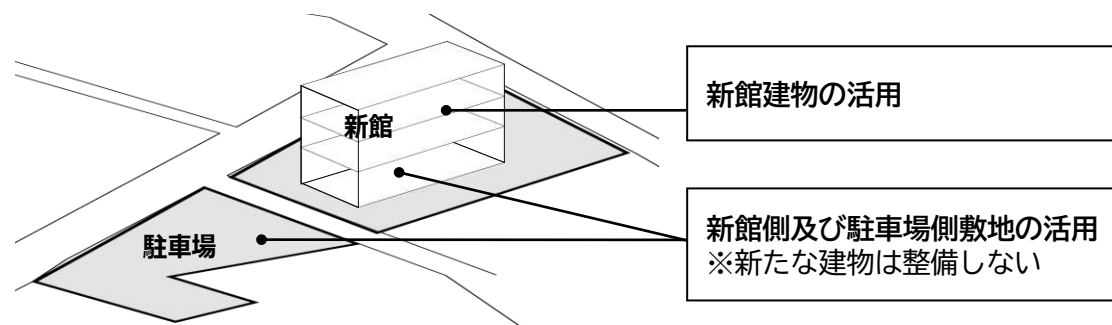
※かつて川甚の敷地内には、池を配した美しい和風庭園が整備されており、伝統的な川魚料理の生業を物語る生簀の石組みも備わっていました。

名称	川甚 (かわじん)		
所在地	葛飾区柴又7丁目19番14号		
種別	料理店 (鰻や鯉等の川魚)		
敷地面積	3,392.67㎡ 内駐車場部分1,165.67㎡		
建物	<本館> ・昭和40年築 ・鉄筋コンクリート7階建て ・延床面積：約1,737㎡	<新館> ・平成19年築 ・鉄骨造3階建て ・延床面積：約949㎡	
建蔽率	80%	容積率	400%
用途地域	商業地域	防火	防火地域
その他	16m高度地区/柴又地域景観地区		

(2) 川甚跡地活用における前提条件

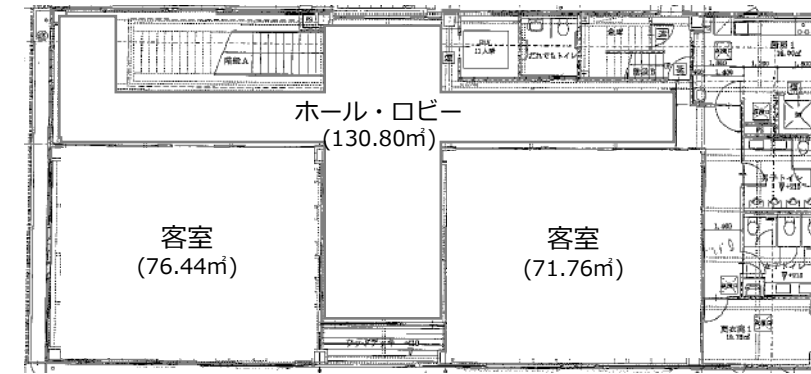
- 川甚跡地の活用においては、築年数の浅い新館建物の有効活用を主眼に、新館側敷地及び駐車場側敷地とともに、その用途や機能に応じ、また、景観等に配慮したリノベーション等を施すことで、観光地柴又の更なる発展に寄与します。

(イメージ)

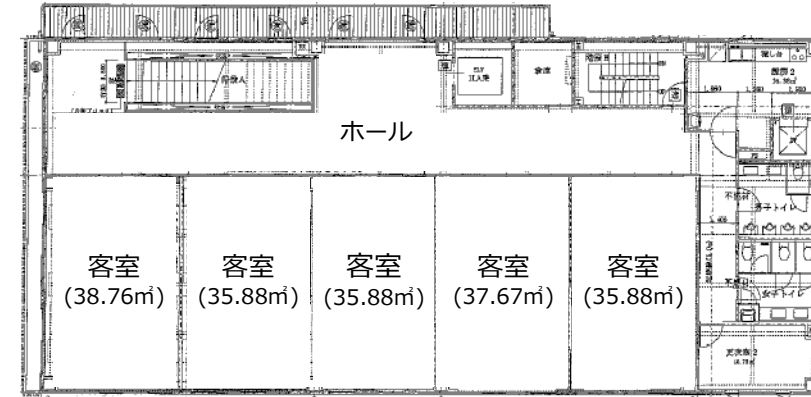


(3) 川甚新館の概況図

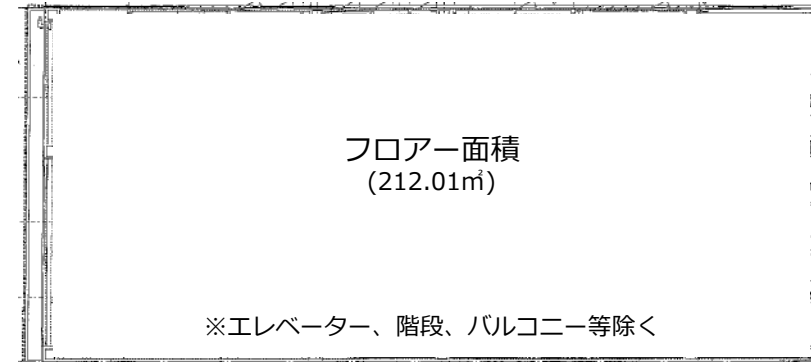
【1階】



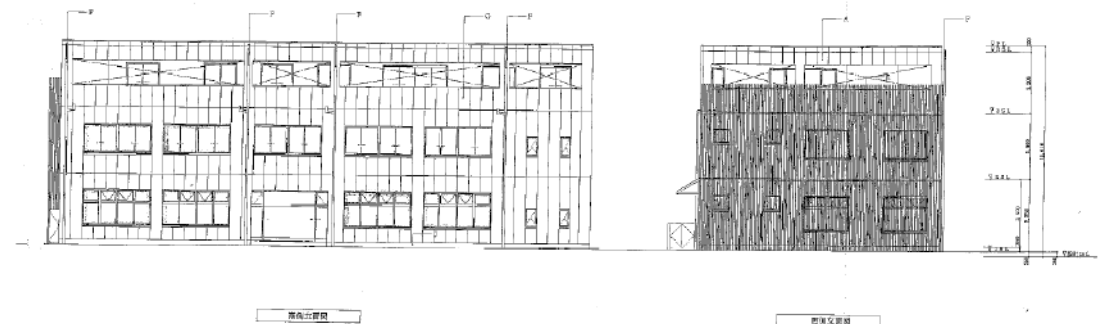
【2階】



【3階】



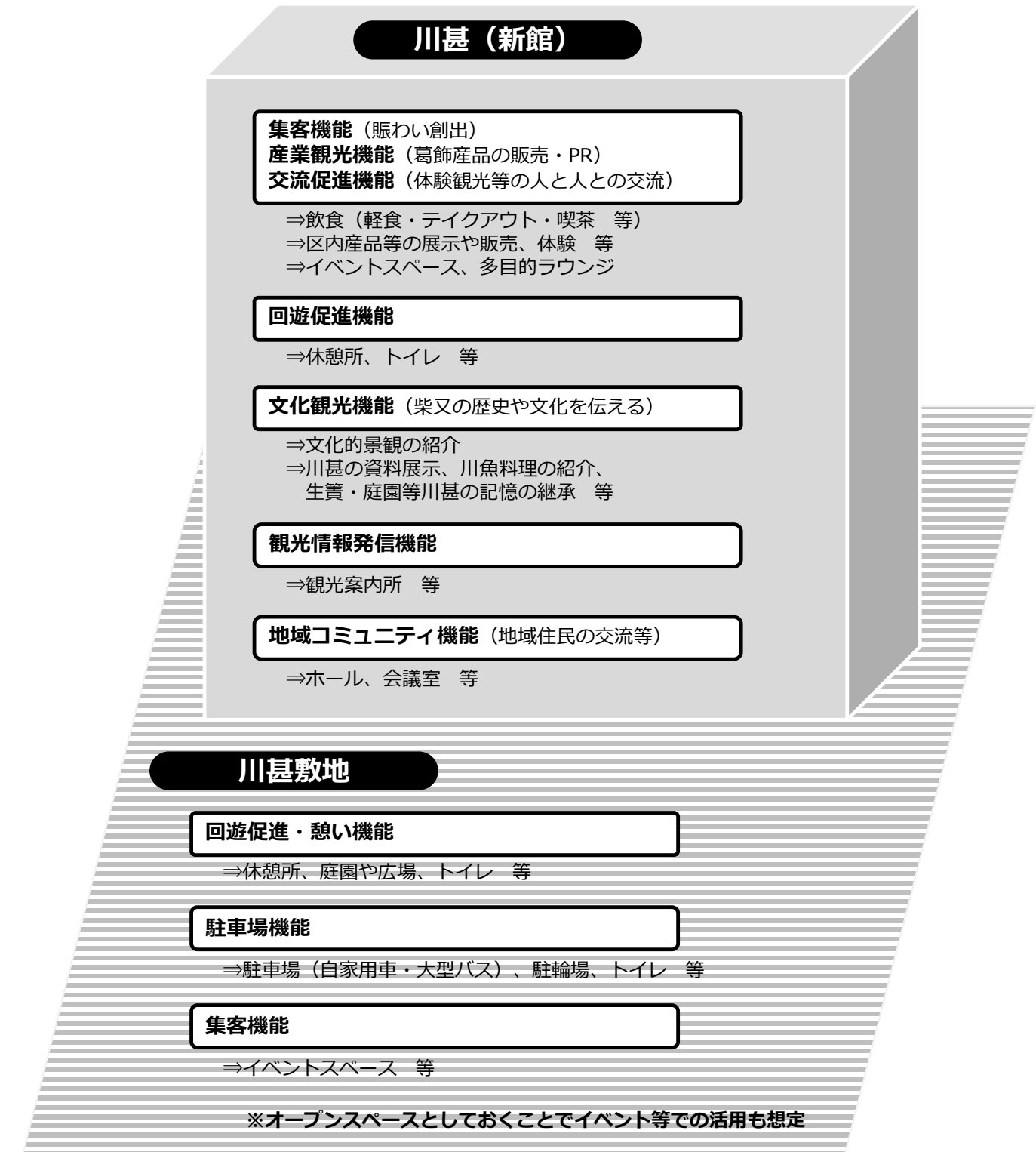
【立面図】



(1) 全体コンセプトと導入機能



(2) 機能配置イメージ



3. 川甚跡地活用のゾーニングイメージ (※振り返り)

(1) 川甚跡地整備における空間づくり

- 「葛飾柴又の文化的景観」の紹介、柴又の風情に溶け込む空間づくり
 - ・敷地全体を和の風情を基調とした統一感のある空間
 - ・生簀の石組を活用した和風庭園等を設け、柴又の伝統的な生業である川魚料理などの柴又の食文化の紹介
 - ・敷地内だけにとどまらず、雄大な江戸川の河川景観や東京都選定歴史的建造物である山本亭を有する柴又公園との一体性の演出
 - ・江戸川の河川空間との新たな連続性の創出と、江戸川の開放的な空間へと人々を誘う動機付けとなる空間
 - ・人にやさしい観光地柴又を築いていく一助となる空間

(2) 川甚敷地活用のイメージ



憩いゾーン		駐車・駐輪ゾーン
柴又散策の中継地 ・公衆トイレ ・気軽に休憩できる開放的な空間 ・川甚跡地の統一感や柴又の風情を演出する植栽	柴又の風情や歴史・文化に触れられる庭園や広場 ・和を感じる庭園 など ・生簀を活かした柴又の生業や食文化の紹介 ・桜の植栽	柴又の東の玄関口 ・観光バスの乗降場、来場者用駐車場 など ・自転車等の駐輪場 ・川甚跡地の統一感や柴又の風情を演出する植栽

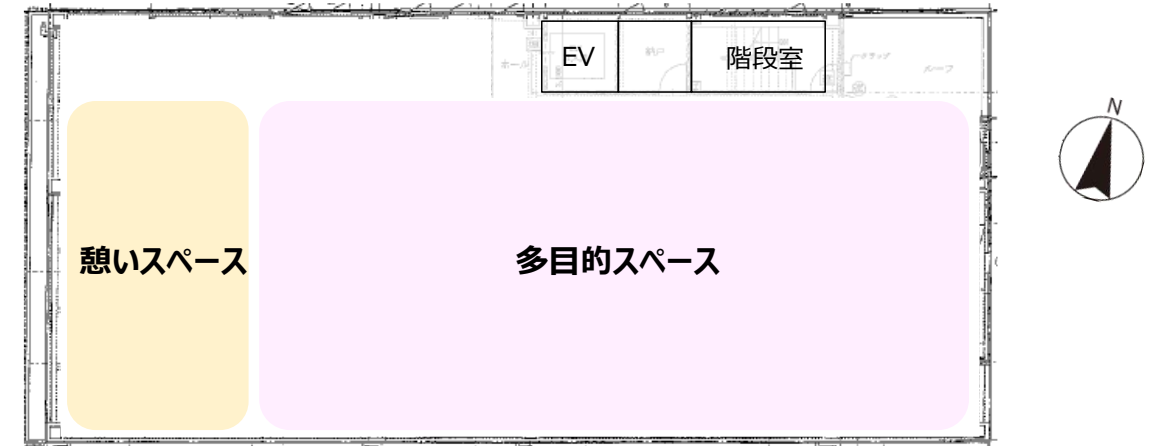
<検討会意見・キーワード>

「人が集う賑わいの場」「子どももお年寄りも集まれる憩いの場」「柴又の文化を語る場所、文化としての川魚料理」「生簀の石組の活用」「かつて川甚にあった池のある見事な和風庭園、和風庭園を基調とした公園」「かつて名所だった桜が楽しめる公園」「障害をお持ちの方への配慮によるやさしい柴又」「バリアフリーの観点からの機能検討」

(3) 川甚新館活用のフロアイメージ

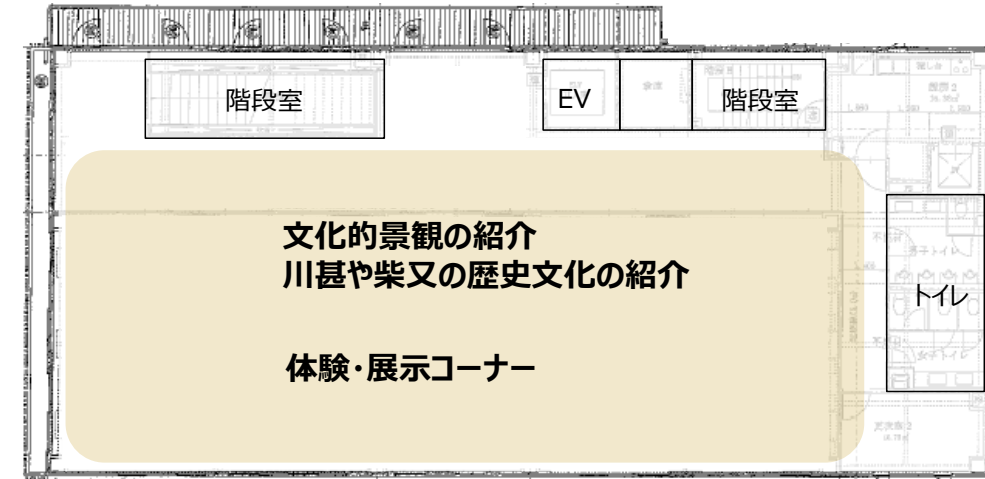
- ・川甚新館の整備にあたっては、現状のレイアウトにこだわることなく、内外装ともにリノベーションを施すことで、柴又の新たなランドマークとなるおもてなしの場にふさわしい空間演出を行っていきます。

【3階】人と人を繋ぎ、新たな交流を生み出すフロア



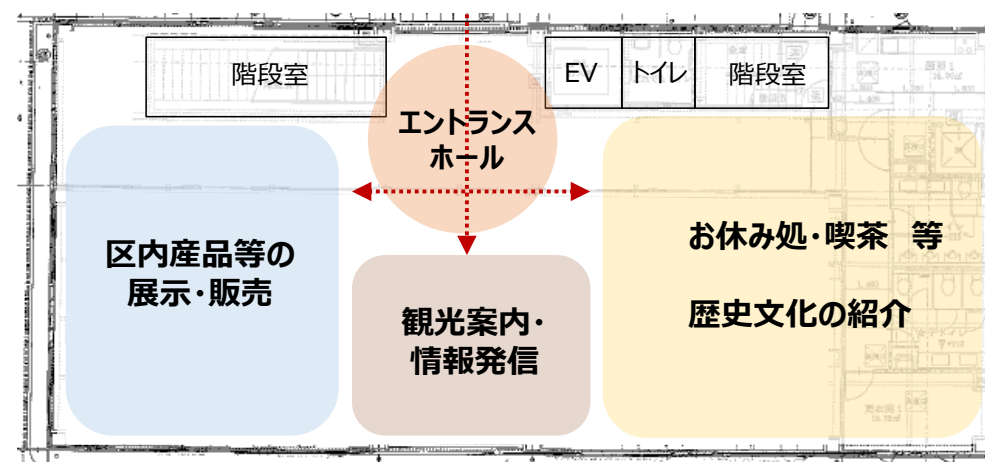
【2階】葛飾柴又の歴史と文化を繋ぐフロア

～柴又の歴史と文化、魅力を観て、感じて、体験してみてください



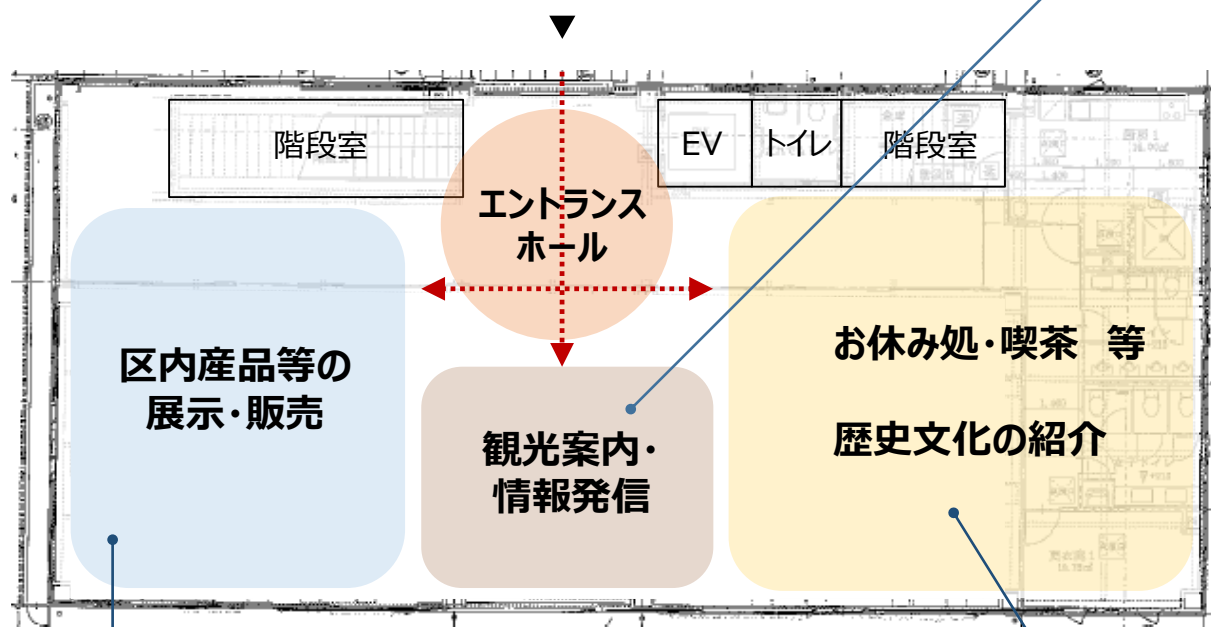
【1階】葛飾柴又の心温まるおもてなしフロア

～柴又時間をごゆっくりお楽しみください



(1) 新館1階の活用イメージ

【1階】葛飾柴又の心温まるおもてなしフロア
～柴又時間をごゆっくりお楽しみください



観光情報発信機能

観光案内・
情報発信

【使い方シーン】観光情報を集めに訪れる
【活用イメージ】インフォメーションカウンター、観光情報の発信ツールなど



インフォメーションカウンター



パンフレットコーナー



タッチパネル式の情報コーナー



デジタルサイネージ

区内産品等の
展示・販売

【使い方シーン】葛飾ならではの土産を購入する
【活用イメージ】葛飾産品の販売、参道商店の紹介

産業観光機能



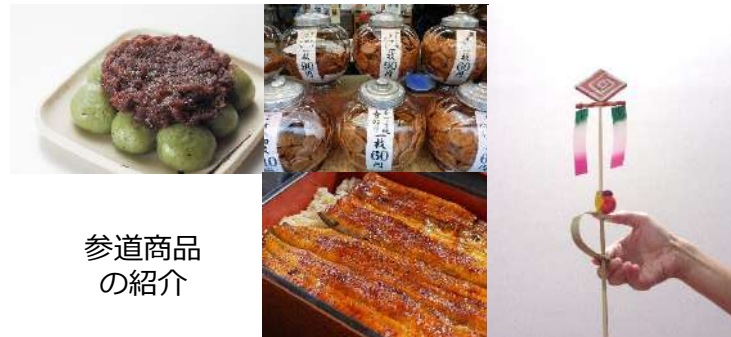
区内産品等の展示コーナー



区内産品等の販売コーナー



産直野菜販売コーナー



参道商品の紹介

お休み処
・喫茶

【使い方シーン】街歩きの途中や最後にひと休み
【活用イメージ】ベンチ、キッズスペース、カフェスペースなど

集客機能



開放的なテラスの喫茶スペース



カフェスペース



気軽にくつろげるフリースペース



キッズの休憩スペース

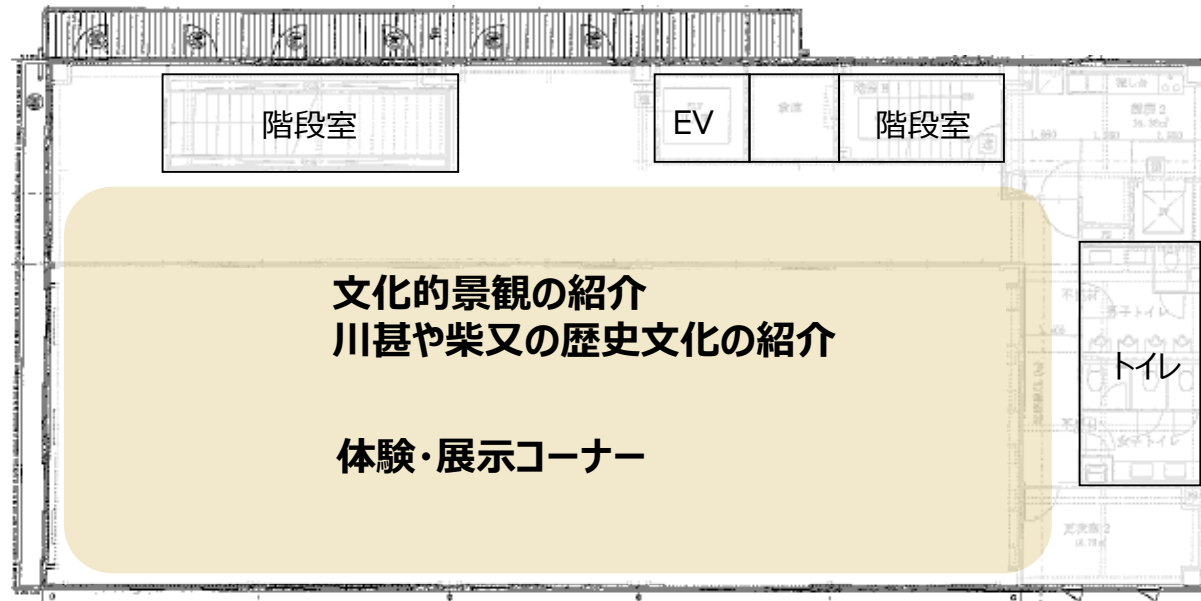


読書などで自由に利用できるスペース

4. 川甚新館及び敷地の活用イメージ

(2) 新館2階の活用イメージ

【2階】葛飾柴又の歴史と文化を繋ぐフロア
 ~柴又の歴史と文化、魅力を観て、感じて、体験してみてください



文化観光機能

交流促進機能

体験・
展示コーナー

【使い方シーン】柴又の歴史や文化に触れる、柴又ならではの体験メニューを楽しむ
 【活用イメージ】伝統産業の体験コンテンツや参道の産品づくり など



伝統工芸の展示・販売コーナー



伝統工芸の展示ショーケース



伝統工芸の見学コーナー



和菓子作り体験



伝統工芸体験

文化観光機能

文化的景観の紹介
川甚など歴史文化

【使い方シーン】柴又の歴史や文化に触れる、文化的景観を学ぶ
 【活用イメージ】柴又や川甚の歴史や文化の紹介展示 など
 文化的景観のガイダンスとなる展示のほか、東京柴又の川魚料理などについて紹介する展示

「柴又・川甚の歴史・文化資源の展示」



展示の一例



川甚本館の記録保存3Dデータ
(例:鳥瞰外観)



柴又航空写真（昭和初期）



歴史文化を紹介する内容イメージ（かつての川甚や柴又の様子、川魚料理、柴又ゆかりの文学 等）



着物でまち歩き



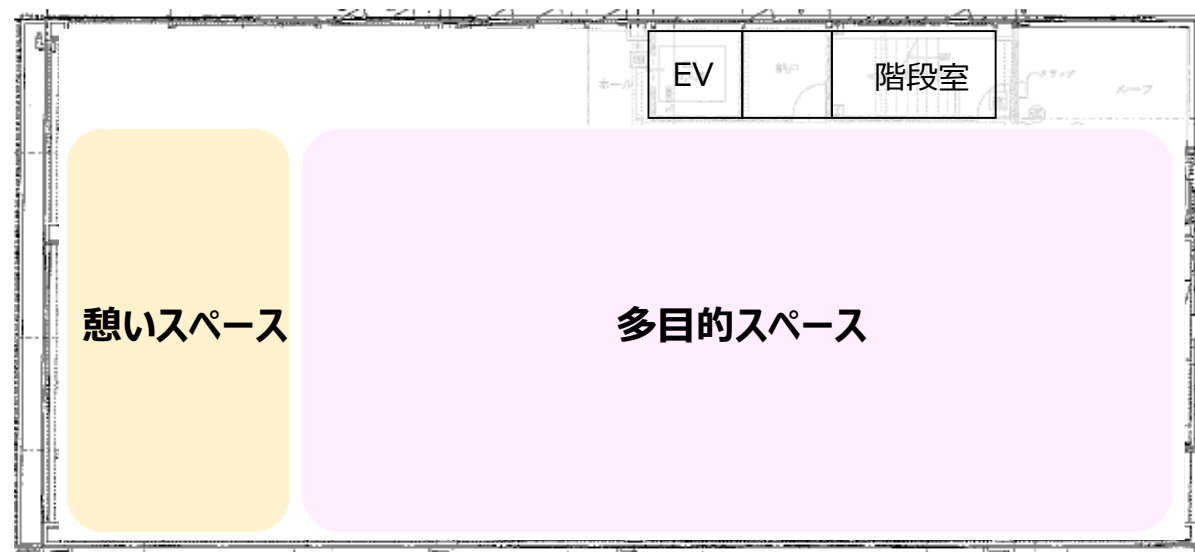
レンタル着付け



クラフト体験

(3) 新館3階の活用イメージ

【3階】人と人を繋ぎ、新たな交流を生み出すフロア



地域コミュニティ機能

多目的スペース

【使い方シーン】多彩な催し物を楽しむ

【活用イメージ】ライブ、映画会、展示会、地元団体の会合、サークル活動、セミナー等



音楽ライブ



絵画等の展示



地元団体の会合



地域のサークル活動



ヨガ教室



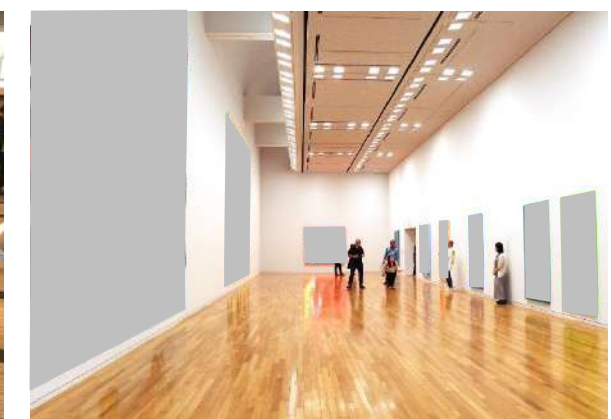
セミナー開催



映画等の鑑賞会



日本酒やワインなどの試飲会イベント



アートイベントやギャラリー

(4) 敷地の活用イメージ



憩いゾーン①
～休憩・風情～

【使い方シーン】 気軽に休憩できる、柴又の風情を感じて寛げる
【活用イメージ】 庭園、広場など

回遊促進・憩い機能



建物前の休憩スペース



風情を感じながら休憩できる庭園



日常的に気軽に休憩できる屋外スペース



子どもたちが安全に遊べる広場



生簀を活用した庭園

憩いゾーン②
～賑わい創出～

【使い方シーン】 イベント等を楽しむ、体験する
【活用イメージ】 マルシェ、体験イベント、飲食イベントなどの屋外イベントを実施し、賑わいを創出する。

集客機能



キッチンカーイベント



ビアフェス



クラフトイベント



マルシェイベント

駐車場機能

駐車・駐輪ゾーン

【使い方シーン】 観光地の利便性を高める
【活用イメージ】 車寄せスペース、サイクルポート、身障害者用駐車スペースなど



大型バスの乗降用の車寄せスペース



身障害者用駐車スペース



サイクルポート



定期的なマルシェ開催



BBQやデイキャンプ



屋外サウナ



大道芸パフォーマンス

憩いゾーン③
～回遊促進～

【使い方シーン】 柴又の散策を楽しむ
【活用イメージ】 レンタサイクル、シェアサイクル、ガイドツアーなど

回遊促進・憩い機能



サイクリングでの回遊



レンタサイクルポート



ガイドツアー



着物などでまち歩き



景観に配慮した公衆トイレ